



# 小峰だより

第214号

4月

小峰ふれあい自然郷(都立小峰公園)は、都立秋川丘陵自然公園のほぼ中央部に位置し、谷戸田、せせらぎ、桜尾根、雑木林で成り立ち、里山の景観を残す魅力的な公園です。その中心施設である小峰ビジターセンターは、秋川丘陵自然公園の中心的な活動拠点です。

発行者: 小峰ビジターセンター  
発行日: 令和8年4月1日

季節のみどころ ～この時季、スタッフおすすめの風景～

こしょうのさくらづつみ

## 小庄の桜堤

～幾多が行き交う小径～



その先まで桜色の小径

打合せを終え、養魚場の事務所を出る。秋川の川面から土手を吹き上がる風が、満開の花びらを散らしていた。その下を園児たちの一行が行く。ここは小庄の桜堤。漁協の養魚場横から秋川の土手に沿って小和田の堰まで、桜並木の小径が延びている。

「ヤマメは無事に放し終えた。でも休んでる暇なんてないよ。すぐにアユの季節だ。江戸前アユの調査も、じき始まるしなあ。お前さん、このまま小峰公園に戻るのかい? それにしてもデカイ車だなあ。運転、気をつけてな」

そう言って、漁協の組合長は薄黄色のゴミ袋と拾いバサミを手にとると、とととと土手に上がった。

わたしは、愛車を軽快に転がす。橋を渡り、桜堤の対岸へ廻った。小和田の堰の辺り。車窓からは弓形に延びる桜並木が一望だ。秋川の流れには幾人か、ヤマメ狙いの釣り人の姿がある。

桜堤の上には、買い物袋を提げたおばさん。お散歩の高齢者。柴犬を連れた普段着のお父さん。そこは特別なハイキングコースではなく、それぞれの日常が行き交う小径のようだ。有り難いほどの、ありふれた日常の時間が流れている。

小さなピンクの帽子が連なるのは、先程の園児たちの一行だ。その最後尾に、対岸のこちらに向かって、腕を大きく振る人の姿があった。ん、誰だろう。薄黄の手を大きく、大きく……。

### 穏やかな日常を守って

2019年10月12日夜。大型台風の直撃で大洪水となった秋川。流域各所で氾濫が起き甚大な被害が出た。小庄の桜堤は決壊せずに持ち堪え、住民の命と暮らしを守り抜いた。



### 対岸より桜堤を望む

春うららの桜堤を見渡す。せせらぎからは早くも、カジカガエルの鳴き声が聞こえてくる。



### 未舗装の砂利道が延びる

堤の上に延びる小径の幅は2mに満たない場所も。すれ違いの際は、互いに譲り合って。

※小峰だより183号「秋川大攪乱」、193号「江戸前アユの旅」も併せてどうぞ!  
バックナンバーはホームページにて掲載中

★ 小庄の桜堤へは、JR五日市線 武蔵五日市駅より徒歩15分

# 『土蔵めぐり』 ～里山民俗見学会～

5月17日(日) 9:20～12:20

古い街道筋や里の集落で目にする土蔵。  
秋川谷の里山、五日市留原集落の土蔵群をめぐり、  
土蔵を守る家主を訪ねます。普段は家族以外に出入りのない、土蔵内部の造りを見学します。



詳細はこちら

会場：都立小峰公園とその周辺

対象者：小学生以上の方

(小学生の参加には、保護者の同伴が必要です)

募集人数：10名程度(応募多数の場合は抽選)

申込締切：5月9日(土)

※ 天候や関係者等の諸事情により、内容の変更または催行を中止する場合があります。

※ 募集要件の詳細、申し込み方法などは、ホームページやチラシをご参照ください。



土蔵って何・・・  
簡潔に答えられますか？



## こんなことありました！

里山季節めぐり

### 【あんぎん織りでつくるミニ炭俵づくり】

1月24日(土)

冬の公園管理、萱刈りのススキを刈って、ミニチュア炭俵をつくりました。俵の中には檜原産の木炭を詰めて、小さいながらホンモノの炭俵の出来上がり！



消臭効果もある実用品ね



里山暮らし体験

### 【炭を熾す ～七輪で焼き団子づくり～】

2月22日(日)

BBQとは違うよ。七輪を使って木炭を熾し、焼き団子をつくる。調理に使うお湯を沸かすのも、炭火だよ。里山暮らしの熱エネルギー使いを美味しく体験！



里山暮らしの熱エネルギー



## おしらせ

### ～ ゴールデン・ウィークのご案内 ～

#### 5月4日(月)は開館いたします

ゴールデン・ウィーク期間中の5月4日(月)は開館し、駐車場もご利用いただけます。

5月7日(木)は休館となり、駐車場も閉場となりますので、ご注意ください。なお、小峰公園は常時ご利用いただけます。



### ～ 公園駐車場ご利用の方へ ～

#### 小峰公園駐車場は、16:30 までご利用いただけます

公園の駐車場は、小峰ビジターセンターの開館日、開館時間(9:00～16:30)に合わせてご利用いただけます。閉場時刻(16:30)を過ぎての駐車車両については、利用者の公園内外での事故、道迷い、山岳遭難等が疑われるため、保安上、警察に通報する場合があります。予め、ご了承ください。



※ 施設利用に関する情報は、ホームページおよびX(旧Twitter)に掲載します。詳しくは下記までお問い合わせください。

### 小峰ビジターセンター

〒190-0152

東京都あきる野市留原284-1

TEL:042-595-0400

● 開館 9:00～16:30

● 休館日 月曜日(祝日の際はその翌平日、ただし夏休み期間を除く)、年末年始



小峰公園HP



X(旧Twitter)

